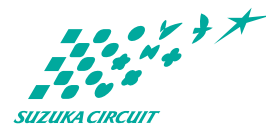


2009 PROMOTION REPORT



© 2008 FORMULA ONE ADMINISTRATION LIMITED



MOBILITY LAND

<http://www.mobilityland.co.jp/>

鈴鹿サーキットプロモーションレポート

【イベント概要】

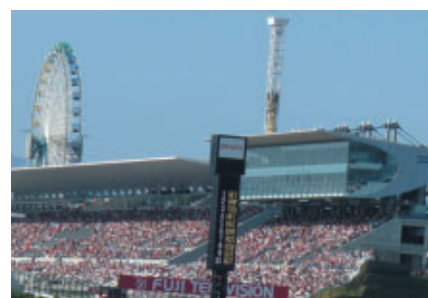


公式B2ポスター

- イベント名称 : 2009 FIA F1世界選手権シリーズ第15戦
フジテレビ 日本グランプリレース
併催 : ポルシェ カレラ カップ ジャパン第9戦/第10戦
- 日 程 : 2009年 10月 2日(金) F1フリー走行・ポルシェ公式予選
3日(土) F1フリー走行・F1公式予選・
ポルシェ決勝レース(第9戦 10周)
4日(日) F1決勝レース(53周)・
ポルシェ決勝レース(第10戦 10周)
- 主 催 : プロモーター 株式会社モビリティランド
オーガナイザー 鈴鹿モータースポーツクラブ(SMSC)
- 冠 協 賛 : 株式会社フジテレビジョン
- 後 援 : 三重県、鈴鹿市、鈴鹿商工会議所、鈴鹿市観光協会、
鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会
- 公 認 : 国際自動車連盟(FIA)
社団法人日本自動車連盟(JAF)
- 会 場 : 鈴鹿サーキット国際レーシングコース(4輪用:5.807km)
- 天候・動員 : 10月 2日(金) 雨 22.0℃ 北の風 0.7m/s 31,000人
3日(土) 晴 27.5℃ 北西の風 10.0m/s 78,000人
4日(日) 晴 25.2℃ 南東の風 4.1m/s 101,000人
※ 気象状況は各日とも津地方気象台15:00発表

【メディア概要】

- テレビON AIR : 【地上波】フジテレビ系列
[予選] 10月3日(土) 13:50-15:20
[事前番組] 10月4日(日) 13:30-13:40
※一部地域を除く
[決勝] 10月4日(日) 13:40-15:40
【CS】フジテレビNEXT
[フリー走行1回目] 10月2日(金) 9:55-11:40
[フリー走行2回目] 10月2日(金) 13:55-15:40
[フリー走行3回目] 10月3日(土) 10:55-12:10
[公式予選] 10月3日(土) 13:50-16:00
[決勝レース] 10月4日(日) 13:50-16:50



SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

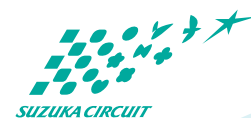
TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733

3年ぶりの鈴鹿F1日本グランプリは、セバスチャン・ベッテルが圧勝! ヤルノ・トゥルーリがトヨタの母国GP表彰台をもたらす



2006年以来3年ぶりに21回目の開催となった鈴鹿F1日本グランプリ。

新生鈴鹿サーキットを舞台に行われた世界最高峰の戦いは、セバスチャン・ベッテル(レッドブル・レーシング)が予選から速さを見せ、ポールポジションを獲得。決勝でもスタートダッシュを決めると周回ごとに後続を引き離しました。終盤にセーフティーカーが入り、2位以下との差が縮まる場面もありましたがレースリスタート後もみごとにトップの座を守り、自身初の鈴鹿で堂々たる優勝を果たしました。

2位にはヤルノ・トゥルーリ(パナソニック・トヨタ・レーシング)がピット作業でルイス・ハミルトン(ボータフォン・マクラーレン・メルセデス)を鮮やかに逆転、日本チームとして初の母国グランプリ表彰台に華を添えました。



決勝結果

優勝	S.ベッテル	(ドイツ)	レッドブル・レーシング
2位	J.トゥルーリ	(イタリア)	パナソニック・トヨタ・レーシング
3位	L.ハミルトン	(イギリス)	ボータフォン・マクラーレン・メルセデス
4位	K.ライコネン	(フィンランド)	スクーデリア・フェラーリ・マールボロ
5位	N.ロズベルグ	(ドイツ)	AT&Tウイリアムズ
6位	N.ハイドフェルド	(ドイツ)	BMWザウバーF1チーム
7位	R.バリチェロ	(ブラジル)	ブラウンGPフォーミュラ1チーム
8位	J.バトン	(イギリス)	ブラウンGPフォーミュラ1チーム

※タイヤはブリヂストンのワンメイク

【サポートレースウイナー】

- ポルシェ カレラ カップ ジャパン



第9戦 中村嘉宏



第10戦 清水康弘

※詳細なレポート・リザルトは以下をご参照ください。

鈴鹿サーキットオフィシャルウェブサイト
<http://www.suzukacircuit.jp/>

SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733

3年ぶりに鈴鹿サーキットへ帰ってきたF1日本グランプリ。
「ただいま、SUZUKA。おかえり、日本グランプリ。」のキーワードのもと、ファンの皆さんを心を込めてお出迎えし、鈴鹿に根づいたF1の歴史を感じさせるイベントが多彩に展開されました。



1日(木)に行なわれた特別ピットウォーク
抽選で選ばれた9,000名のお客さまが招待されました



さらに抽選で567名のお客さまにドライバーサイン会にご参加いただきました



GPスクエア内F1コミュニケーションステージで松田次生さんの進行により行なわれた「プレミアムオークション」
落札代金は鈴鹿市を通じて環境事業の推進にお役立てさせていただきます。



「プレミアムオークション」に出演・出品した佐藤琢磨さん
落札したお客さまは大感激



GPスクエアに設置された全ドライバーの等身大パネルは
フォトコーナーとして大人気でした



2日(金)一回目のフリー走行を直前に控えての「カウントダウントーク」
(左から2人目より)山本左近さん、中野信治さん、片山右京さん、
中嶋悟さんが大会のみどころを語りました



FM三重のサテライトスタジオがF1コミュニケーションステージに登場
大会期間中豪華ゲストを招いてのトークや交通情報など
さまざまなプログラムをライブ放送いただきました



F1コミュニケーションステージで行なわれた
「モータージャーナリストトークショー」では著名なジャーナリストや
フォトグラファーに興味深いお話を披露いただきました
(写真右は今宮純さん)

SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL: 059-378-1111 FAX: 059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL: 0285-64-0001 FAX: 0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL: 03-3278-0777 FAX: 03-3278-0733

イベント2



同じくF1コミュニケーションステージで行なわれた「歴代F1ドライバートークショー」写真の鈴木亜久里さんをはじめ、中嶋悟さん、中野信治さん、山本左近さんにご出演いただきました



過去20回にわたる鈴鹿F1日本グランプリの名場面をお楽しみいただいた「F1 21thアニバーサリー映像上映」(F1コミュニケーションステージ)



3日(土)にグランドスタンド前ステージで行なわれた「前夜祭スペシャルファンミーティング」(右から)堂本光一さん、鈴木亜久里さん、佐藤琢磨さんによるトークショーのひとつ



前夜祭に続いてF1コミュニケーションステージでは二次会が行なわれました写真はグリッドガールへのインタビューシーン



F1コミュニケーションステージで行なわれた「F1 サポーターコンテスト」パドッククラブツアーの豪華賞品をかけて、衣装やグッズなどアイデアと情熱にあふれたサポーターたちが熱く競い合いました



グリッドガールたちが参加選手の国旗を掲げてスターティンググリッドを彩った「フラッグセレモニー」



参加選手がクラシックカーに乗ってコースを一周した「ドライバースパレード」



決勝レース終了後にはお客さまに西コースを開放熱戦の興奮冷めやらぬコースを歩いてご体感いただきました

SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733



金曜日のフリー走行をT.グロック選手の代役で急ぎよ走った小林可夢偉選手がトヨタブースに登場
ユーモアたっぷりにトークをくりひろげました



F1タイヤのキーパーソン、株式会社ブリヂストン MS・MCタイヤ開発本部長 浜島裕英さんのトークショーが行なわれたブリヂストンブース



Pit-FMサテライトスタジオが併設されたパナソニックブース
さまざまなゲストが出演して大いに盛り上がりました



トヨタF1マシンのコックピット体験が人気を呼んでいたKDDIブース



美しくライトアップされたマールボロブース



スクーデリア・フェラーリ・マールボロ F1公認シェフによるイタリアンレストラン「ラ・ピーニャ」がGPスクエアに登場
本場の味を優雅にお楽しみいただきました



A.セナが駆ったマシンや写真が多数展示された「アイルトン・セナ ショップ」
多くのお客さまが訪れ、その衰えない人気の高さを感じさせました



最終コーナー「オアシス」で展開された「墨のF1アート 垂井ひろし展」
鈴鹿市の伝統工芸品「鈴鹿墨」を使った
味わい深い画風に多くのファンが魅了されました

● 各種イベント等（鈴鹿サーキット主催分）にご協力いただいたチーム・関係者の皆さん
BMWザウバーF1チーム、スクーデリア・トロロロン、パナソニック・トヨタ・レーシング、ブラウンGPフォーミュラ1チーム
金子博さん、桜井淳雄さん、佐藤琢磨さん、原 富治雄さん、松田次生さん、宮田正和さん、山本左近さん、吉本大樹さん

プロモーション&地元とのコラボレーション1

21回目を迎えた鈴鹿サーキットでのF1開催は、周辺5市1町で結成された「鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会」をはじめとする周辺自治体と住民の皆さんの多大なご協力で力強く支えられました。



東名阪鈴鹿I.C.出口のウェルカムディスプレイ



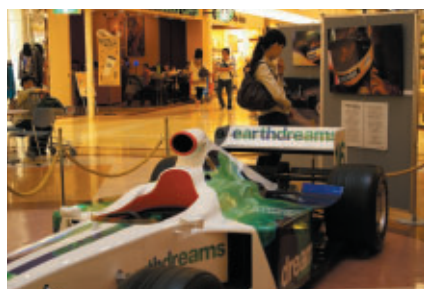
市内各所に掲出されたウェルカムのぼり



観戦に訪れたお客さまにサービスをプレゼントしていただいたサポートショップ(全25店舗)



観戦券をお持ちの方を対象にサポートショップ周辺ルート走行した「無料巡回バス」
(2日・3日 主管:鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会
協力:鈴鹿商工会議所、鈴鹿モータースポーツ市民の会他)



市内の大型ショッピングセンター「ベルシティ」でマシン展示とともに行なわれた「アイルトン・セナ写真展」



鈴鹿市民有志で組織された「鈴鹿と・き・め・きファン倶楽部」は、同会理事長でアーティストの大谷芳照さん(鈴鹿市出身)デザインによるステッカーでF1のシルエットを表現、ベルシティに展示されました



周辺地域小学生約1200人を1日(木)ジュニアピットウォークにご招待しました(協力:鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会)



9月30日(水)、鈴鹿サーキットで地元工業高校および高専生徒を対象に行なわれたワークショップ
マクラーレンチームエンジニアの今井弘さんにF1マシンの解説を行なっていただきました

SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733

プロモーション&地元とのコラボレーション2



9月30日(水)、県営鈴鹿スポーツガーデン内で開催された交通安全イベントにレッドブルマシンが登場、約5,000人が見守る中S.プエミ選手により同施設内をデモランしました(主催:鈴鹿商工会議所青年部)



市内各所にはボランティア通訳を配置、海外からお越しのお客さまをご案内しました(写真は近鉄白子駅)



今年3月に開局した地元コミュニティFM「鈴鹿ヴォイスFM」で鈴鹿サーキットジョイフル広場にサテライトスタジオを設置、現場の雰囲気や交通情報をリアルタイムでオンエアいただきました



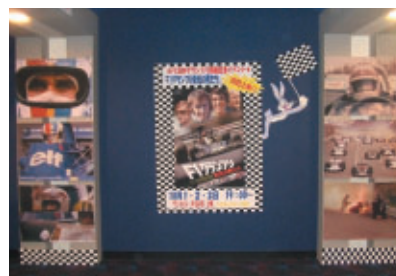
野呂昭彦 三重県知事(右端)、川岸光男 鈴鹿市長(左から2人目)が来場、式典や各種イベントにご出席いただきました



参戦ドライバーごとのパネルにお客さまの応援メッセージを寄せ書きしてドライバー本人に届ける「メッセージお届け隊」や優勝ドライバーを予想して的中された方の中から抽選で実際にレースで使用されたチェッカーフラッグ(鈴鹿サーキット認定書つき)をプレゼントする「くれないのチェッカーフラッグ」などの企画が行われた鈴鹿商工会議所青年部ブース



鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会加盟の5市1町をはじめとする地元自治体の観光・物産などのPRブースを最終コーナー「オアシス」エリアで展開いただきました



「ワーナー・マイカル・シネマズ鈴鹿ベルシティ」では1日(木)~3日(土)の3日間、名ドライバー ニキ・ラウダのドキュメンタリー「F1グランプリ 栄光の男たち」が特別料金500円で上映されました

PICK UP

鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会環境整備部会の働きかけにより、鈴鹿サーキット-近鉄白子駅間を専用ルートでの臨時バスによるピストン輸送でつなぎ、お客さまのアクセス環境向上が実現しました

SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733

ご協賛各社 ※五十音順・敬称略

【大会冠ご協賛社】

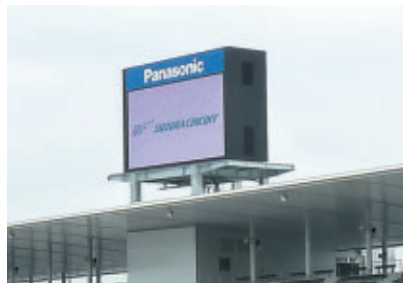


株式会社フジテレビジョン

【大会ご協賛各社】(サーキットビジョン・広告看板・公式プログラム)

株式会社アライヘルメット	東京海上日動火災保険株式会社	株式会社フジテレビジョン
アルパイン株式会社	株式会社NIPPO	株式会社ブリヂストン
カシオ計算機株式会社	社団法人日本自動車連盟	ポルシェジャパン株式会社
コードマスターズ株式会社	パナソニック株式会社	三菱UFJニコス株式会社
タカタ株式会社	ビー・エム・ダブルユー株式会社	株式会社ムンレコジャパン
DHL	Firestone	
株式会社デンソー	FOM	

【サーキットビジョン】



SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20,YAESU,CHUO-KU,TOKYO 104-0028,JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733

【公式プログラム】



A4 140p カラー 80,000部発行

【PR・販売ブース等 ご出展各社】



Kangaroo TV™ (情報端末貸出し)
 KDDI株式会社 (PR)
 SPANTEX (販売)
 有限会社立花通商 (販売)
 株式会社ディップス (販売)

トヨタ自動車株式会社 (PR)
 日本グループ株式会社 (販売)
 パナソニック株式会社 (PR)
 PIT-FM (ラジオ貸出し)
 フィリップ モリス ジャパン株式会社 (PR・販売)

V12 DISTRIBUTION (販売)
 株式会社ブリヂストン (PR)
 株式会社プロ・フィットスポーツ (販売)
 株式会社ロゴハウス・ジャパン (販売)

SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL: 059-378-1111 FAX: 059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL: 0285-64-0001 FAX: 0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL: 03-3278-0777 FAX: 03-3278-0733

F1 WEEKEND À La Carte



メインゲートを入ったエリアに、世界的な2輪コンストラクター/パーツメーカーのモリワキエンジニアリング株式会社により製作されたチタニウム製鈴鹿サーキットモニュメントがお目見えしました



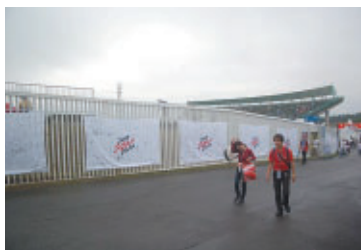
鈴鹿サーキットでのF1再開を記念して、コース全長5.807mにちなみ5,807名のサポーターを募集、ご応募いただいたすべての方のお名前を記載したボードをGPスクエアに設置しました



鈴鹿F1日本GP20年の歴史的シーンを収録したスペシャルDVDをご来場のお客さまにFOA代表バーニー・エクレストン氏と鈴鹿サーキットからプレゼントしました



佐藤琢磨サポーターはまだまだ健在 決勝日の朝GPスクエアに大集合して氣勢を上げました



9月30日(水)をもって閉園した多摩テックにご来場いただいたお客さまの寄せ書きメッセージが第2コーナースタンドに掲出されました



メインゲートにて... また来年も鈴鹿でお会いしましょう!

PICK UP 決勝の余韻が残る5日(月)にも「ファンミーティング」と題してスペシャルイベントを開催しました



表彰式の写真に上位3名の選手のサインがプリントされたポストカードを先着3,000名に配布しました



国際レーシングコースメインストリートを開放し、コースウォークをお楽しみいただきました



サーキットビジョンでの決勝レースプレイバック上映に先立ち、解説をつとめる豪華ゲスト陣がごあいさつ



さらに抽選でパドックエリアをご見学いただく「パドックミス터리ツアー」を実施 写真のお客さまは表彰台で「ベッテルジャンプ」!

SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20, YAESU, CHUO-KU, TOKYO 104-0028, JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733